世界へ発信！2つのユネスコ遺産

■問合せ　世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室（☎ 82-3663）

『縄文シティサミットinとうや湖』開催迫る！

「縄文シティサミット in とうや湖」が 10 月 7 日（月）に、いよいよ開催となります。今年のテーマは「つながる縄文シティー縄文の魅力と未来へのヒント－」。縄文時代にあった交流を再確認し、地域内・地域間の人と人とのつながりについてもう一度考えてみよう、という意味で今回のテーマになりました。

縄文シティサミットを主催する「縄文都市連絡協議会」には、日本全国の縄文都市が参加しています。北海道からは洞爺湖町のほか、伊達市、函館市、森町と、縄文世界遺産に関わる都市が参加しています。東北では青森市や外ヶ浜町、鹿角市、北秋田市といった縄文世界遺産のある都市の他に、大館市、秋田市、東松島市、七ヶ浜町、村田町、福島市が参加しています。関東では千葉市と北本市があります。中部地方からはヒスイで有名な糸魚川市を始め、塩尻市、小矢部市、恵那市、若狭町、そして九州から霧島市が参加しています。全国各地から洞爺湖町へ集結し、縄文を通した交流やそのつながりを未来へ継承していくための取組みについて話し合います。

22都市が参加！

縄文シティサミットinとうや湖

開催日　令和６年 10 月７日（月）
会　場　洞爺湖文化センター

・・・・・・ 日　程 ・・・・・・

15 時～ 16 時
記念講演「縄文遺跡を通してつながる地域と人」
※講師：青野友哉氏（東北芸術工科大学教授）

16 時 10 分～ 17 時 30 分
サミット「つながる縄文シティー縄文の魅力と未来へのヒント―」

縄文シティサミットでは、東北芸術工科大学教授の青野友哉先生の講演も行います。青野先生は長年、伊達市教育委員会や伊達市噴火湾文化研究所で北黄金貝塚などの縄文遺跡の調査研究に携わり、縄文遺跡群の世界遺産登録にも尽力されてきました。そんな噴火湾沿岸の縄文研究の第一人者である青野先生には縄文遺跡を通したつながりについてお話しいただきます。

縄文シティサミットinとうや湖へ
ぜひご参加ください！